馬洗川

令和8年11月号 第376号(R8年度 No.7) R8.11.6

TEL:0824-62-2217 FAX:0824-63-1921
E-mail : tohkaichi-e@school.miyoshi.hiroshima.jp
URL : http://www.school.miyoshi.hiroshima.jp/elementary/tokaichi/

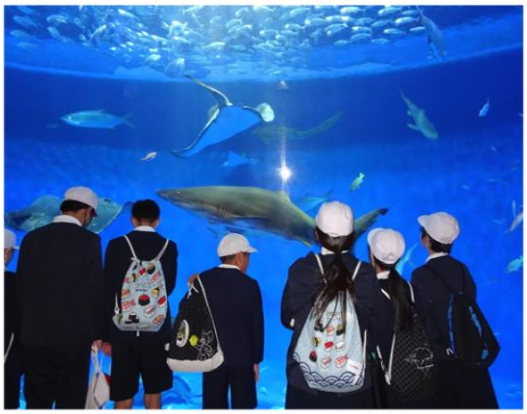
６年生が修学旅行に行ってきました

６年生は、10月28日・29日の1泊2日で兵庫県へ修学旅行に行きました。1日目は姫路城や阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター、神戸須磨シーワールドを訪れ、歴史や防災について学ぶとともに、仲間との楽しい時間を過ごしました。2日目のキッザニア甲子園では、さまざまな職業体験を通して、働くことの楽しさや将来の自分の姿について考える機会となりました。2日間を通して、集合時刻や見学時間を守り行動できた児童が多く、ゆとりをもって活動することができ、日頃の生活の中での時間を意識して行動する力が発揮できていたと感じました。

2日間の修学旅行を通して、仲間と協力して行動することの大切さや、公共の場での振る舞い等、多くの学びがありました。特に、今回の学びや経験を今後の学校生活にも生かし、最高学年としてさらに成長していくことを期待しています。











音楽交流会に参加



10月20日、三次市内５校の小学校が集まり、三次市子ども音楽交流会が三次市民ホールきりりで開催されました。十日市小学校からは4年生が参加しました。子どもたちは大きな舞台に緊張しながらも、２曲を元気いっぱいに歌いました。広い会場に響く歌声を楽しみながら発表し、貴重な経験となりました。

日常の小さな心づかい

十日市中学校の先生からうれしいお便りが届きました。（以下、一部内容抜粋）

「中学校の文化祭に向けて、生徒が体育館で合唱練習をしていた時のこと。時間帯が小学生の下校時刻と重なっていたため、体育館の横を通った小学生が合唱練習の様子を見ながら帰っていました。小学生は「シー！しずかに！」と声をかけ合いながら通っていくのが見えました。また、曲の合間で通りかかった子は拍手までしてくれました。小学生の子ども達の気遣いのおかげで、生徒は一生懸命練習することができました。周りの状況を察して行動する大切さを理解している子ども達。当たり前のこと、小さなことと感じられるかもしれませんが、中学校の教員は小学生の心遣いに救われました・・・。」

誰かの頑張りをそっと支えたり、場の空気を感じ取って行動したりすることは、学力とは別の大切な力です。ご家庭での温かい声かけや、学校での友達との関わりの中で、「こうしたら相手がうれしいかな」という気持ちが少しずつ育っていきます。これからも、子ども達が「誰かのためにそっと動ける」優しさを育んでいけるよう、温かいまなざしで見守っていきたいと思います。